



浜松市洋上風力ゾーニングマップ

【B エリアの概要】

- ・年平均風速は、7.5～9.0m/s（地上高 100m）
- ・底質は砂礫であり、水深 200m 付近までは緩やかな傾斜となっている。
- ・全域が漁場となっており、様々な漁法が操業されている。特に、シラス船曳が水深 50m 以浅の海域を中心にほぼ全域で行われている。
- ・荒天時は、大型船舶の回避ルートとして利用されることがある。
- ・海岸部は、アカウミガメの産卵地として、浜松市の天然記念物に指定されている。
- ・全域がプレジャーボートに利用されている。
- ・周囲の主な眺望点として、中田島砂丘が存在する。

【B エリアの区分】

- ・水深 50m 以浅 : 想定される風力発電機の基礎方式は着床式
- ・水深 50～100m : 想定される風力発電機の基礎方式は浮体式（セミサブ型、バージ型）
- ・水深 100～400m : 想定される風力発電機の基礎方式は浮体式（スパー型）

【洋上風力ゾーニングエリアの面積】

エリア		面積	備考
白地		—	
A-1 エリア		21.7 km ²	
A-2 エリア		72.0 km ²	
B エリア	水深 50m 以浅	111.3 km ²	着床式
	水深 50～100m	96.8 km ²	浮体式（セミサブ、バージ型）
	水深 100～400m	124.0 km ²	浮体式（スパー型）
C エリア		0 km ²	